

生活支援体制づくり協議体（地域包括支援センターさぎの宮担当圏域レベル） 開催報告書	
1 開催日時	令和 6 年 5 月 29 日（水） 9 時 30 分 ～ 11 時 30 分
2 開催場所	東行政センター 3階 31・32会議室
3 参加者	27名 委員 11名（長上地区：5名、笠井地区：6名）、関係機関 12名、事務局 4名
4 協議の内容	1.開会 2.自己紹介 3.会長・副会長の選出 会則第7条に基づき、会長・副会長の選出を行った。 4.挨拶:会長 5.前回までの振り返り 配布資料に基づき、事務局より前回までの振り返りを行った。 【主な意見・質問等】 特になし。 6.情報提供 (1)他地域で行われている外出支援サービスの概要について 配布資料に基づき、事務局より情報提供を行った。 【主な意見・質問等】 特になし。 (2)笠井・長上地区社協より、家事支援サービス状況について 委員(笠井地区)と委員(長上地区)より口頭で情報提供を行った。 【主な報告内容】 〈笠井地区〉 ・令和5年5月に立ち上げをした。現行としてチラシを使って活動を周知している。 ・6月-2月までの実績としては、草取り7件16人、ゴミ出し59件59人、掃除等片付け13件20人であった。 ・外出支援について、この間に話題に挙がるものの実施には至っていない。今後早急に会議の場を設け、笠井地区の状況に合わせた取り組みを検討していきたい。 〈長上地区〉 ・3月-2月末まで324件、延べ417人が活動した。実績としては、ゴミ出し219件、草取りや庭仕

事85件、家の掃除13件、病院の付き添い1件、買い物代行3件、その他(電話で話し相手、スマホの使い方3件)であった。

- ・11町で支援をしているが、中でも小池町55件、原島町94件と多い。
- ・支援員の不足を切に感じている。昨年よりゴミ集積場に募集チラシを掲示したり、回覧で回したりしたが、思うような効果が出ていない。しかし、ゴミ集積場の募集チラシを見て2名申し出があり、その他を含め5名が登録してくれた。
- ・新たに登録してくれた方の支援できる内容として、草取りやゴミ捨てならできるということだったが、買い物代行や病院の付き添いまではできないと言われた。ただ、買い物代行や病院の付き添いの要望が増えてきているため、それらを頼める支援員がいないと感じている。
- ・買い物支援については、上石田と市野北公会堂に移動スーパーを呼んでいる。市野北は始めたばかりで、時間は先方の指定で12:40-13:10である。5月初めは15名位参加してくれた。なお、グループホーム市野の家の利用者や職員の方も来てくれていた。

【主な意見・質問等】

特になし。

7.協議事項・テーマ

(1)長上・笠井地区における高齢者の外出について

①見聞きした外出(通院・買い物・サロン等問わず)に困った方の事例

②各地域で外出に困りそうなエリアや外出先(買い物・通院など)、その理由

情報提供や地図を踏まえ、地区ごとに分かれて協議を行った。なお、笠井地区については委員から民生委員活動の友愛訪問の際に聞き取った移動支援に関する声を整理した資料が配布された。

【主な意見・質問等】

〈笠井地区〉

- ・外出支援のための取り組みの検討の重要性が高まっている。
- ・笠井地区の中でも、天竜川に近い町が買い物する場所が少ない。ただ、移動スーパーを呼んでいるエリアもある。
- ・買い物については、浜北など隣接する地区に行っている方が多く見られる。
- ・通院するにあたっては、地区内で完結するケースが多いが、浜松医科大学医学部附属病院(旧東区半田山)や浜松赤十字病院(旧浜北区小林)を利用しているケースが多く見られる。

〈長上地区〉

- ・イオンやスーパーなど点在しているが、バスが南北しか走っていない。また、1時間に2本で朝・夕のみしかなく、移動の難しさを感じる。バスも増える見込みはないと感じる。
- ・移動スーパーは小池や市野、上石田に来ているが知っている人のみ利用しているので、回覧など周知して定着が必要だと思われる。

(2)本日の振り返りについて

①本日の協議で印象に残ったこと、感じたこと。

②本日の協議を踏まえて今後知りたいこと、話し合ってみたいこと。

ワールドカフェ方式で、地区混合グループで協議を行った。

【主な意見・質問等】

- ・ワールドカフェ方式という新しい方法で多くの委員と意見交換を行うことができてよかった。
- ・地域のニーズについて、委員を中心に集約して取り組みについて協議を深めていくことが大切だと思われる。
- ・外出支援については、公共交通も大きく関係するため、地域住民でできること、難しいことをしっかり整理して協議を深めることが大切だと思われる。

8.その他

(1)生活支援体制づくり協議体委員報酬の支払いについて

事務局より、委員報酬の支払いが今年度から振り込みになることについて周知した。

【主な意見・質問等】

特になし。

(2)令和6年度 長上・笠井地区生活支援体制づくり協議体スケジュールについて

事務局より、第2回を9月、第3回を3月に開催予定であることについて周知した。

【主な意見・質問等】

特になし。

(3)令和6年度 長上・笠井地区生活支援体制づくり協議体(第2回)について

事務局より、第2回の日程について確認した。

【協議結果】

日時：令和6年9月18日(水)9時30分から11時30分まで

場所：東行政センター 3階 31・32会議室

9.閉会:栗田副会長

5 今後の見通し・
必要な対応

前回までの振り返りを踏まえ、今年度は以下を意識して協議を行っていくこととした。

- ①他地域の取り組みや、各回開催時の話題等に関する情報提供・意見交換、
- ②両地区の混合グループ等、様々な協議方法の実施、
- ③(①・②も踏まえた)両地区の生活支援に関する取り組みや地域のニーズについての意見交換

それを踏まえて、今回は情報提供を踏まえた当圏域の高齢者の外出について協議を深めることができたと感じる。第2回以降も、その時々々の話題等を踏まえて、協議方法も意識しながら、今後の取り組みやそもそもの地域のニーズについて協議を重ねていきたい。